

文書通信交通滞在費 使途報告書

提出日 平成29年1月20日

議員氏名	松浪 健太
担当者名	上野 寿朗
報告対象月	平成28年11月

項目	金額(円)	備考
1 経常経費	¥166,609	
(1)人件費		
(2)光熱水費	¥6,566	水道、ガス、電気代
(3)備品・消耗品費		
(4)事務所費	¥11,596	団体損害保険料、電話代(10月分)
(5)滞在費	¥148,447	宿舍家賃(10月分)
2 政治活動費	¥25,300	
(1)組織活動費	¥25,300	議員連盟会費(11月分)
(2)機関紙誌発行費		
(3)宣伝事業費		
(4)調査研究費		
3 政党支部繰入(寄付)		
主な内訳		
主な内訳		
4 資金管理団体繰入(寄付)	¥808,091	
主な内訳	¥255,986	事務用消耗品、組織活動費、旅費交通・出張費
主な内訳	¥110,000	人件費
5 支出合計	¥1,000,000	
6 前月からの繰越	¥0	
7 次月への繰越	¥0	

文書通信交通滞在費 領収書貼付台紙

議員氏名	松浪 健太	費目 (○印をつける)	人件費	光熱水費	備品・消耗品費
担当者名	上野		事務所費	滞在費	組織活動費
報告対象月	H28年11月		機関紙誌発行費		宣伝事業費
通し番号	/		調査研究費		繰り入れ(寄付)

普通預金(兼お借入明細)

5

年 月 日	摘要	お支払金額(円)	お預り金額(円)	差引残高 <small>「-」の表示がある場合は、お借入残高を表わします。</small> (円)
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24	28-11-25 ガス	*1,223	トウキョウガス	

○他店支払いの小切手等でご入金の場合は、摘要欄にお戻しができる予定日を表示します。お支払可能時刻は小切手等の種類により異なります。詳細は窓口にご相談ください。

※台紙
※月
(時)

5

「何年何月の何番の領収書」と言った時に台紙がすくりに付定してあります。
※台紙に貼付した原本、コピーの2部を党本部の担当者に提出。党本部の確認を受けた後、原本を各事務所で保管。

文書通信交通滞在費 領収書貼付台紙

議員氏名	松浪 健太	費目 (○印を つける)	人件費	光熱水費	備品・消耗品費
担当者名	上野		事務所費	滞在費	組織活動費
報告対象月	H28年11月		機関紙誌発行費		宣伝事業費
通し番号	2		調査研究費		繰り入れ(寄付)

普通預金(兼お借入明細)

6

年 月 日	摘要	お支払金額(円)	お預り金額(円)	差引残高 <small>(「-」の表示がある場合は、お借入残高を表わします。)</small> (円)
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8	28-11-30 電気	*5,343	東京電力	
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				

○他店支払いの小切手等でご入金の際は、摘要欄にお払戻しができる予定日を表示します。お支払可能時刻は小切手等の種類により異なります。詳細は窓口にご照会ください。

※台紙1:
※月毎に
(時系列)

6

「何年何月の何番の領収書」と言った時に台紙がすぐに特定できれば良い

※台紙に貼付した原本、コピーの2部を党本部の担当者に提出。党本部の確認を受けた後、原本を各事務所で保管。

文書通信交通滞在費 領収書貼付台紙

議員氏名	松浪 健太	費目 (○印をつける)	人件費	光熱水費	備品・消耗品費
担当者名	上野		事務所費	滞在費	組織活動費
報告対象月	H28 年 11 月		機関紙誌発行費		宣伝事業費
通し番号	3		調査研究費		繰り入れ (寄付)

支給明細書

* SEQ. 404
Tel. 60414

(平成 28 年 11 月分)

衆議院議員 松浪 健太

殿

支給額	歳 費	差 引 支 給 額	
	文書通信交通滞在費		党 事 務 局 引 去 依 頼 分
期 末 手 当		そ の 他 の 引 去 額	
議 会 雑 費		団 体 生 命 保 險 料	6,220
		電 話 料	
		宿 舎 経 費	
		宿 舎 光 熱 水 料	
控 除 額	所 得 税		
	市 町 村 民 税		
		現 金 支 給 額	

(議員
421
H28. 11.

扶養控除等申告書を11月15日(火)までに

※台紙1枚につき領収書1枚のみ貼付する。

※月毎に1から順に通し番号をつける。

(時系列や費目別の必要は無く、番号が連続せず飛んでも構わない。

「何年何月の何番の領収書」と言った時に台紙がすぐに特定できれば良い)

※台紙に貼付した原本、コピーの2部を党本部の担当者に提出。党本部の確認を受けた後、原本を各事務所で保管。

文書通信交通滞在費 領収書貼付台紙

議員氏名	松浪 健太	費目 (○印をつける)	人件費	光熱水費	備品・消耗品費
担当者名	上野		事務所費	滞在費	組織活動費
報告対象月	H28年11月		機関紙誌発行費		宣伝事業費
通し番号	4		調査研究費		繰り入れ(寄付)

領 収 書

NO. 42111

松浪 健太 殿

金 5,376 円 也

平成 28 年 11 月 10 日

平成 28 年 10 月分 電話料金等内訳

電話料金等合計 5,376 円

会館電話1 03 - 3508 - 7266

会社名	利用期間	基本料金	付加料金	度数料	その他	消費税	計
NTT東日本	8/26~9/25	0	2,000	1,375	0	270	3,645
NTTコミュニケーションズ	8/26~9/25	0	0	1,290	0	103	1,393
KDDI							-
ソフトバンクテレコム							-

会館電話2 03 - 3508 - 3536

会社名	利用期間	基本料金	付加料金	度数料	その他	消費税	計
NTT東日本	8/26~9/25	0	0	263	0	21	284
NTTコミュニケーションズ	8/26~9/25	0	0	50	0	4	54
KDDI							-
ソフトバンクテレコム							-

内線番号

利用期間	度数料	電 報	計
			-

※台紙に貼付した原本、コピーの2部を元金即座金口座振替
各事務所で保管。

文書通信交通滞在費 領収書貼付台紙

議員氏名	松浪 健太	費目 (○印を つける)	人件費	光熱水費	備品・消耗品費
担当者名	上野		事務所費	滞在費	組織活動費
報告対象月	H28 年 11 月		機関紙誌発行費	宣伝事業費	
通し番号	5		調査研究費	繰り入れ (寄付)	

議員宿舍経費内訳書

松浪 健太 殿

赤坂議員宿舍 号室 10月分

議員宿舍使用料 120,192 円

駐車場使用料 28,255 円

合計 148,447 円

衆議院事務局管理部管理課

※台紙1枚につき領収書1枚のみ貼付する。

※月毎に1から順に通し番号をつける。

(時系列や費目別の必要は無く、番号が連続せず飛んでも構わない。

「何年何月の何番の領収書」と言った時に台紙がすぐに特定できれば良い)

※台紙に貼付した原本、コピーの2部を党本部の担当者に提出。党本部の確認を受けた後、原本を各事務所で保管。

文書通信交通滞在費 領収書貼付台紙

議員氏名	松浪 健太	費目 (○印を つける)	人件費	光熱水費	備品・消耗品費
担当者名	上野		事務所費	滞在費	○組織活動費
報告対象月	H28年11月		機関紙誌発行費		宣伝事業費
通し番号	6		調査研究費		繰り入れ(寄付)

衆議院議員 松浪 健太 先生

平成28年10月25日

平成28年11月 議員連盟会費等 歳費引去明細

歳費引去合計	¥55,300
--------	---------

《内訳》

◎党費(特別党員)	30,000
◎議員連盟会費 合計	25,300

※台紙1枚につき領収書1枚のみ貼付する。

※月毎に1から順に通し番号をつける。

(時系列や費目別の必要は無く、番号が連続せず飛んでも構わない。)

「何年何月の何番の領収書」と言った時に台紙がすぐに特定できれば良い)

※台紙に貼付した原本、コピーの2部を党本部の担当者に提出。党本部の確認を受けた後、原本を各事務所で保管。

文書通信交通滞在費 領収書貼付台紙

議員氏名	松浪 健太	費目 (○印を つける)	人件費	光熱水費	備品・消耗品費
担当者名	上野		事務所費	滞在費	組織活動費
報告対象月	H28 年 11 月		機関紙誌発行費	○ 宣伝事業費	
通し番号	7		調査研究費	○ 繰り入れ (寄付)	

領 収 証 松浪健太 様 No.

金額 ￥808,091※

但 寄付金として

H28 年 11 月 30 日 上記正に領収いたしました

内 訳

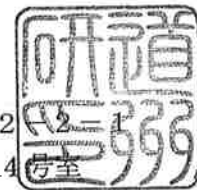
消費税額等(%)

道 州 研

東京都千代田区永田町2

衆議院第1議員会館414

TEL 03-3508-7266 FAX 03-3508-3536



※台紙1枚につき領収書1枚のみ貼付する。

※月毎に1から順に通し番号をつける。

(時系列や費目別の必要は無く、番号が連続せず飛んでも構わない。)

「何年何月の何番の領収書」と言った時に台紙がすぐに特定できれば良い)

※台紙に貼付した原本、コピーの2部を党本部の担当者に提出。党本部の確認を受けた後、原本を各事務所で保管。